

相馬愛蔵 黒光と結婚し、パン屋(中村屋)を創業、新宿に移転後、店はユニークな存在になって行く。

そうまあいぞう

初の日刊新聞1870 = 長野県安曇郡東穂高村で、富裕な農家の三男に生まれる。

廃藩置県・・・1871 = 1歳：父が死去。

明治6年政変 1873 = 3歳：

三つの反乱・1876 = 6歳：母も死去し、15年上の長兄夫婦が親代わりになる。

琉球処分・・・1879 = **9歳**：

明治14年政変1881 = 11歳：

松本中学を3年で退学し、

帝国大学始・1886 = 16歳：上京して、東京専門学校に入学。友人に誘われて、市ヶ谷の牛込教会に行くようになり、受洗。内村鑑三らの教えを受け、田口卯吉に接する機会も得る。

初の対等条約1888 = **18歳**：

帝国憲法発布1889 = 19歳：

帝国議会始・1890 = 20歳：卒業と同時に北海道に渡り、札幌農学校で養蚕学を修めて、

足尾鉾毒始・1891 = 21歳：帰郷。家業として蚕種製造を始める。

大本教・・・1892 = 22歳：キリスト教精神に則って東穂高禁酒会を提唱、都会に憧れ、新しい知識を求めようとする村の青年たちに、キリスト教を語って禁酒を勧め、

日清戦争始・1894 = 24歳：村に芸妓を置く計画に反対運動、廃娼運動も行う。「蚕種製造論」を著し全国の養蚕家に注目される。県尋常中学松本支校時代に英語教師のエルマー宣教師からキリスト教の感化を受けていたこの志を同じくする友人井口喜源治がキリスト教に基づく私塾(研成義塾)を起こすことにも協力。のち、孤児院基金募集のため仙台へ出掛け、仙台藩士の娘星良(黒光)を知り、

八幡製鉄始・1897 = **27歳**：結婚。良は養蚕や農業に従うが、田舎の風習になじまず、

子規句歌革新1898 = 28歳：

田中正造直訴1901 = 31歳：*心身疲労した妻の療養のため上京、東大正門前の本郷(中村屋)を譲り受けて、パン屋を始め、

日露戦争始・1904 = 34歳：_クリームパンを発明。

日露戦争終・1905 = 35歳：

満鉄発足・・・1906 = **36歳**：

韓国反日暴動1907 = 37歳：_新宿に移り、

伊藤博文暗殺1909 = 39歳：*駅前の現在地に開店。高給を払って外国人技師を採用し、次々に新製品を考案してデパートの進出に対抗。食堂・喫茶なども経営する一方、良品の廉価販売に徹して発展。

明治天皇没・1912 = 42歳：

店の裏にはアトリエをつくり、荻原碌山・中村彝・中原悌二ら芸術家の出入が盛んとなり、妻黒光は、碌山のパトロンとなり、ロシアの盲詩人ヴァシリイ・エロシェンコの面倒をみたり、木下尚江と交友するなど、サロンの女主人公としても活躍。

21ヶ条要求・1915 = **45歳**：_右翼の重鎮頭山満に頼まれて、インドの亡命志士ラス・ビハリ・ボースを匿い、

本格政党内閣1918 = 48歳：_長女俊子がボースと結婚。その縁で、日本初のインド式カレーを学び発売することになる。

原敬首相暗殺1921 = 51歳：

関東大震災・1923 = 53歳：個人商店から株式会社に改組。震災時には、原価販売を励行。

護憲三派圧勝1924 = **54歳**：

金融恐慌・・・1927 = 57歳：喫茶部を新設。

満州事変・・・1931 = 61歳：

国際連盟脱退1933 = **63歳**：

日中戦争始・1937 = 67歳：*店員の人格・資質の向上のために、デンマークの学校に倣った研成学院を創立。

健保+総動員 1938 = 68歳：「一商人として」を出版。

日米開戦・・・1941 = 71歳：_戦局が進んで、人手不足が深刻化、

・・・1942 = **72歳**：

軍需工場の指定を避けるべく、

年金+総武装 1944 = 74歳：長男により別途航空食工業を設立する一方、_研成学院は閉鎖に追い込まれ、

敗戦・・・1945 = 75歳：*空襲で中村屋焼失。一気に闇市が開かれ、土地は不法占拠されてしまい、訴訟を起こすも係争続き、

極東裁判決・1948 = 78歳：_長男に社長譲り会長に退く。

以後、妻黒光とともに、収入の千分の一を老人ホーム建設のため寄付する"千一運動"を提唱。

独立回復・・・1951 = **81歳**：脳軟化症に成り

TV放送始・・・1953 = 83歳：_ようやく、全ての土地が戻ってまもなく、

自衛隊発足・1954 = 84歳：_没した。

妻黒光も翌年死去する。

法政大学「日本の企業家活動」ほか、